みんぱく 映画会

みんぱく 映像民族誌シアター

会場　オンライン開催
※シアターセブンからのWEBライブ中継となります。

参加費　無料

定員　100名（要事前申込・先着順）
※新型コロナウイルス感染症の予防のため、通常と受付方法が異なります。詳しくは当館ホームページをご確認ください。

1/23（土）
13時30分～16時00分
セネガルを越える人と地域ラジオ

1/30（土）
13時30分～16時00分
ネパールのサーランギ音楽

［事前申込期間］
受付中～
2021/1/12(火)17:00

2/13（土）
14時00分～16時00分
常ならざる音 ―耳を通して異界とつながる―

2/27（土）
13時30分～16時00分
カンボジア クメール人の伝統芸能

［事前申込期間］
2021/1/13(水)9:00～
2021/2/2(火)17:00

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

みんぱく映像民族誌シアター

参加費：無料　定員：100名（要事前申込・先着順）　**オンライン開催となります。ご注意ください。**

本館製作オリジナルDVD「みんぱく映像民族誌」シリーズから、次の収録作品を上映し、監修者によるトークもおこないます。

セネガルを越える人と地域ラジオ

2021.1.23［土］13:30～16:00

［事前申込期間］受付中～2021/1/12（火）17:00

撮影：2017年
監修：三島禎子
上映時間：65分
解説：三島禎子（本館 准教授）
司会：福岡正太（本館 教授）

舞台となるのは西アフリカのセネガル河上流域で、セネガルやモーリタニア、マリが国境を接する場所です。ここでは政府の資金を導入しない地元主体でおこなわれる「文化週間」が10年以上にわたって開催されています。この行事の立ち上げから運営に深くかかわっている地域ラジオ局、そして小さな経済活動を通じて地域社会を活性化させる女性グループやグリオとよばれる伝統楽師ら、「文化週間」をになう人びとに焦点をあてながら、このような運動の意義を考えます。

ネパールのサーランギ音楽

2021.1.30［土］13:30～16:00

［事前申込期間］受付中～2021/1/12（火）17:00

撮影：2016年～2018年
監修：南真木人、藤井知昭
上映時間：77分
解説：南真木人（本館 准教授）
司会：福岡正太（本館 教授）

サーランギはネパールの弓奏弦楽器です。カトゥマンドゥでサーランギを演奏する楽師カーストのガンダルバは2つの系統に分かれます。地方から上京し、ツーリスト街でサーランギの弾き語りをしてきたガンダルバ、そして古くからカトゥマンドゥ盆地で暮らし、王宮付き楽師の伝統をもつガンダルバです。多様なサーランギ奏者から、ガンダルバの生業としての音楽の変遷をたどり、サーランギとその音楽の今後を展望します。

常ならざる音 ―耳を通して異界とつながる―

2021.2.13［土］14:00～16:00

［事前申込期間］2021/1/13（水）9:00～2021/2/2（火）17:00

撮影：2017年～2018年
監修：山中由里子
上映時間：33分
解説：山中由里子（本館 教授）
司会：福岡正太（本館 教授）

姿かたちが見えずに、異音として感じられる「何か」に、人は畏れおののきます。また、神／カミ、精霊といった見えない力に人間が働きかける際にも音は重要な役割を果たしています。この作品では日本の祭事・神事から、不思議な常ならざる音によって異界とつながったり、この世ならざるモノに働きかけたりする4つの事例を紹介します。

カンボジア クメール人の伝統芸能

2021.2.27［土］13:30～16:00

［事前申込期間］2021/1/13（水）9:00～2021/2/2（火）17:00

撮影：1999年～2000年
監修：サムアン・サム、寺田吉孝、福岡正太
上映時間：72分
解説：福富友子（東京外国語大学 非常勤講師）
寺田吉孝（本館 名誉教授）
司会：福岡正太（本館 教授）

1999年、カンボジアの長い内戦の時代が終わり、人びとは伝統的な芸能の復興に力を入れていました。国立民族学博物館は、カンボジア人研究者の協力を得て、大型影絵芝居スバエク・トムを映像で記録しました。伝承が途絶えていた影絵芝居の復活に努力した一座の長老ティー・チアンさん（2000年没）の姿を紹介します。あわせて小型影絵芝居スバエク・トーイと仮面劇ラカオン・カオルの映像も上映します。

事前申込方法

事前申込での開催となります。（定員に達し次第受付終了）
当館ホームページのイベント予約サイトよりお申込みください。

https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/

予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。
新型コロナウイルス感染症の予防のため、イベントを変更・中止する場合がございます。
詳しくは、当館ホームページをご確認ください。

↑イベント予約サイト↑

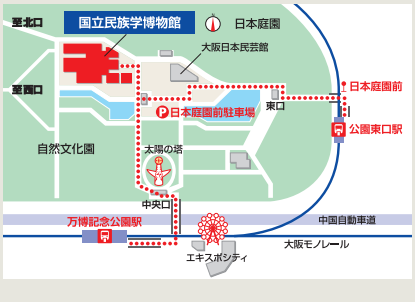
国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

ご来館のみなさまへ　新型コロナウイルス感染症の予防のため、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。またオンライン予約でのご来館にご協力ください。

●開館時間…… 10:00 ～ 17:00（入館は 16:30 まで）　●休館日…… 水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）
●観覧料…… 一般 580 円／大学生 250 円／高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内
●大阪モノレール… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩 約 15 分
●バス…… 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩 約 13 分
●乗用車…… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩 約 5 分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※高校生以下の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

関西から 文化力 POWER OF CULTURE

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課 博物館事業係
Tel: 06-6878-8210　Fax: 06-6878-8242
https://www.minpaku.ac.jp/